



2023.9 No.4



うさびよん

徳島地検ニューズ！ 第4回は、徳島地方検察庁で勤務する検察官にインタビュー！

検察官には、

司法試験に合格して任官した「検事」、部内試験に合格して任官した「副検事」

がいるんだよ。検察官ってどんな人だろうね。さっそくインタビュー、いってみよー！

Q1 検察官を目指したきっかけは？

最初は、制服を着てキリッとした警察官に憧れました。

そこから、刑事事件に興味を持ち、**捜査もして公判もする検察官を目指そう**と思いました。

民放ドラマの「ヒーロー」の影響もあるようなないような ^^



T次席検事
平成16年任官
趣味 ワンコと遊ぶこと

Q2 心に残っているエピソードを教えてください！

・公判で論告を傍聴していた被害者とそのご家族から、「**私たちの悔しい思いを全て検事さんが代弁してくれました。事件後、初めて心が晴れました。**」
と言ってもらえたこと

・事実を証明することが難しい殺人事件で、立会事務官さんと何か見落としていることはないかと何度も現場を訪れて歩き回ったこと（付近住民に不審者扱いされました）

Q3-1 徳島地検で勤務してみたの感想

検察庁の中では小規模庁なので、とてもアットホームな雰囲気です。**若手もベテランもいろんなことにチャレンジできる職場**だと思います。

Q3-2 徳島のここがすき！

徳島は、車で少し走れば山・川・海と自然がいっぱいなので、愛犬の花ちゃんと週末を満喫できるところが好きです。

Q4 仕事を通して自身がどのように成長できたと感じますか

いろいろな人と接する仕事ですので、いろいろなものの考え方があるということを知り、**他の人を尊重することがいかに大切かを学ぶことができた**と感じます。

Q5 同じ道を歩む方へのエールをお願いします

日々やりがいを感じることができる職場です。

刑事事件に興味がある人、被疑者の取調べをしてみたい人、被害者に寄り添う活動してみたい人、法廷ドラマが好きの人などなど、検察庁の仕事に興味がある方、是非一緒に仕事をしましょう。





M検事

平成29年任官

趣味 読書、書店巡り
将棋(実は4段)
筋トレ(最近してない)
子供(0歳)とあーらー
いうこと

Q1 検察官を目指したきっかけは？

法律家を目指そうと思ったきっかけは、小説家山崎豊子の『白い巨塔』という書籍や、その原作をもとにしたドラマに接したことです。この作品は、医療に関するものですが、その後半部分では医療過誤裁判が大きく取り扱われており、法律というものに興味を持つきっかけになりました。

法律家を目指す中で、自分自身、なぜ人は罪を犯すのかということに以前から興味を持っていたこともあり、検察官を目指すようになりました。

Q2 心に残っているエピソードを教えてください！

1年間にわたって捜査した、全国的に発生した組織的な性犯罪グループの摘発事案について、捜査に従事していた警察官の方たちが警察庁長官賞を受賞したエピソードです。

その事案は、複数の被疑者により、多くの未成年者が被害に遭っているというものでした。

被害者も被疑者も共に全国に散らばっており、1年間にわたって、各被害者に会いに行き被害状況を聴取するなど、警察の方と共に捜査に従事しました。

その事案について、先日、警察庁長官賞を受賞したと捜査担当者の警察の方から連絡を受け、**検察と警察の努力が実を結んで賞を受けることができ、改めてよかったなと感じました。**

Q4 仕事を通して自身がどのように成長できたと感じますか

周りの方たち(警察や検察庁内の方々)に**意見を聞かれることが増えたり、自分自身が述べた意見を踏まえて仕事の方向性が定まることが増えたり、自分の意見をもとに定めた事件の処分方針がうまくいった際に、自分の成長を感じる**ことが多いです。

Q3-1 徳島地検で勤務してみたの感想

比較的小規模な検察庁ですが、様々な特別法違反の事件が多く、これまでにない経験を積むことができ、やりがいのある仕事が多いです。

Q3-2 徳島のここがすき！

徳島の方たちの人柄がとても好きです。

これまで、東京、名古屋、大阪と大都市に勤務することばかりでした。徳島の方々は、他人のことを思いやったり、他人のために何かをすることによって積極的にあつたりする方が多いように思います。

Q5 同じ道を歩む方へのエールをお願いします

責任がとても重く、辛い毎日が続くことも多い仕事です。

ですが、**やりがいもあります。**

自分自身で考え抜いたことが、様々な人のことを助けることにも繋がります。

是非、人のために知力を尽くしたいと思う人は、同じ道を目指して欲しいと思います。





Q 1 検察官を目指したきっかけは？

立会事務官としてペアを組んだ検察官が、知力と熱意をもって事件の解明に当たる姿がカッコよく、人柄も魅力的だったことです。

自分もそんな検察官になりたいと思いました。

M副検事

平成26年任官

趣味 ランニング、サウナ、読書

Q 2 心に残っているエピソードを教えてください！

副検事試験に合格した際、仲の良い先輩や同僚からお祝いをしてもらったことです。

その時に頂いた一点物の筆ペンや、角印、風呂敷などは、今も仕事で使う大事な相棒です。

Q 3 - 1 徳島地検で勤務してみたの感想

職員数が90人余りと少人数であるだけに、部門間を超えて協力をする雰囲気があります。

Q 3 - 2 徳島のここが好き！

自然が豊かで、食べ物も美味しいところが徳島の魅力です。

Q 4 仕事を通して自身がどのように成長できたと感じますか

自分が常識と思うことも、他人からすればそうではないことがあります。

自分1人の考え、視野は、所詮狭いです。

同僚や上司はもちろん、仕事で出会う人と色々話をすることで、**自分の考えや視野、幅が広がった**と感じるので、これからも**自分の意見に固執しない柔軟さ**を持ち続けたいです。

Q 5 同じ道を歩む方へのエールをお願いします

ずっと同じままの自分でいるより、**自分の成長を実感できたときに喜びを感じるものではないでしょうか。**

検察庁では、自分を磨く機会が多くあるし、望めば検事への道へも開かれています。

意欲のある方と一緒に仕事をできることを楽しみにしています。



検察官の仕事は、警察から送致された事件等の捜査を行って被疑者を起訴するかどうかを決め、起訴した事件の公判に立ち会って正当な処罰を求めて主張・立証を行っているんだよ。

検察官といっても一人ではなく、上司や同僚とチームとなって働いているんだ。チーム内外の意見を聞くことで、視野を広げ、成長しているんだね。

検察官の仕事は重要な責務があるけど、それを果たすことで大きなやりがいや成長に繋がっているんだね。徳島地方検察庁の検察官はみんな活気があって、人間的な魅力もたっぷりと感じることができてよかったぴよん。

今回は、徳島地方検察庁支部について紹介するよ。次回をお楽しみに♪



うさぴよん